

ひょうごの木材・木製品の作り手とコラボしませんか？

森林の多面的機能の発揮による持続可能な社会を実現するために、身の回りを木に変える“ウッド・チェンジ”について学び、「県内木材生産者・木製品製造事業者」と「兵庫県産木材を利活用したいと考える多様な分野の事業者」が異業種連携し、兵庫県産木材の利活用促進に向けた新ビジネスを創出することを目的に開催します。皆様の参加をお待ちしております！

開催日時

令和5年 **11月27日** (月)
13:00～16:30

会場 JR 神戸駅から徒歩7分
**神戸市産業振興センター10階
レセプションルーム**

(神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号)
※ 先着50名(会場)
※ 会場&オンライン配信

対象者

- ・ 県内木材生産者、木製品製造事業者
- ・ 県産木材・木製品を取り扱いたい事業者(農林漁業者、百貨店、小売業者、飲食店、食品加工業者、銀行、ホテル等)
- ・ 林業(支援)関係団体 など...

参加費無料

木材活用・コラボ例

- ・ 飲食店 × 木製ランチョンマット
- ・ グルメギフト × 高級木箱
- ・ 百貨店 × 木製手提袋
- ・ ホテル × 木製家具・内装 など...

プログラム

1. 講演

I 異業種連携等による国産木材の活用事例 (株式会社モリアゲ 代表 長野 麻子 氏)



(プロフィール)
1994年に農林水産省に入省し、2018年から林野庁木材利用課長として、木材利用を促進するため「ウッド・チェンジ」を推進。
その後、2022年に早期退職し、豊かな森を次代につなぐことを目指して「株式会社モリアゲ」を設立。

II 県産木材を活用した SHARE WOODS.の取組紹介 (SHARE WOODS. 代表 山崎 正夫 氏)



(プロフィール)
2013年に「SHARE WOODS.」を神戸市に設立。六甲山の森と人とを繋ぐ「Kobe もりの木プロジェクト」にて、六甲山の手入れから出た樹木を有効活用すべく、プロダクト開発やブランディングを手がけ、地域材の流通、経済循環の仕組み作りに取り組む。

2. ひょうご木製品マイスターの紹介



ひょうご木製品マイスターとは？
ひょうごの木を使った木製品を製造または販売する事業者。マイスターの取組みや魅力的な商品等を紹介します。

3. パネルディスカッション

兵庫県産木材の利活用について、講師とひょうご木製品マイスター等がディスカッションします。

4. 参加者交流会 (会場参加者のみ)

木製品製造事業者等の木製品を展示します。木製品を見ながら会場の皆様で交流を深めてください！

～参加予定の主なひょうご木製品マイスター～



Lotus Design Studio
県産杉の紙袋「福紙」



株式会社 三栄
県産木材のランチョン
マット



太田工務店株式会社
多可町産檜(ひのき)
の弁当箱



NPO 法人バイオマス
丹波篠山
県産木材の割り箸



株式会社イスペット
県産木材の木工
キット

申込方法

別紙申込書をメール送信又は Google Form より回答

申込期限：11/17 (金) 17 時まで

【主催】兵庫県、「農」イノベーションひょうご推進協議会

【問合せ】TEL：078-362-9216 E-mail：sougounousei@pref.hyogo.lg.jp

FAX：078-362-4458 担当：「農」イノベーションひょうご推進協議会 和田



Google Form